

ロンドン、2017年4月20日

## 韓国の現代スチールにブルーム連続鋳造機を引渡し

- 本連続鋳機は現代スチール唐津工場の特殊鋼圧延設備新設プロジェクトの一環
- ブルームの年間生産能力は110万トン

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited) は、韓国の製鉄メーカーである現代スチール (Hyundai Steel) 唐津工場にブルーム連続鋳造機を引渡し、最終検収書 (FAC) を受領しました。設計年産能力110万トンを有するこの連続鋳機は、自動車産業向け特殊鋼生産用の新設プラントの一環として2014年初頭に受注したもので、当社は他に棒鋼圧延機及び線材圧延機を各1系列納入しています。本連続鋳機は、予定より1ヶ月早い2015年10月に稼働が開始されていました。

韓国仁川市とソウル市に拠点を置く現代スチールは、現代起亜自動車グループの一員として、韓国に6か所、中国に1か所の生産工場を構えており、唐津工場では自動車産業向け特殊鋼生産用プラントの新設工事を完了しています。本プラントでは、将来的にエンジンやギアボックス部品の主要材料として棒鋼および線材を製造予定で、線材40万トン、(直)棒鋼及びコイル巻き棒鋼(バーインコイル)60万トンの年間生産が計画されています。

今回最終検収書を受領した4ストランド(条)方式ブルーム連続鋳造機は、年産能力が110万トンあり、ブレイクアウト(溶鋼の湯漏れ)を検知する鋳型監視システム「Mold Expert」が装備されています。また、ダイナミック軽圧下システム「Dynamic Soft Reduction」と、ローラー間隔を完全自動制御するストランドガイダンスシステム「DynaGap 3D」、さらに二次冷却システム「Dynacs 3D」との併用により、均一で高品質なブルーム鋳造品質が確保されます。このブルームは、鋳造後の熱間状態のまま形鋼圧延ラインに装入されて圧延されるため、通常は必要となる再加熱工程が不要でエネルギー消費を節約できるほか、クレーンなどでのブルーム搬送も不要となり運用面の安全性も改善されます。

さらに、機械単体に加えて、メカトロニクス用の特別な技術パッケージと統合オートメーションがソリューションとして提供されたことにより、製品に要求される高い品質がプラント全体を通じて実現されました。



現代スチールの韓国・唐津工場にプライメタルズ テクノロジーズが納入したブルーム連続鋳造機。

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

[www.primetals.com/press/](http://www.primetals.com/press/)

**報道関係お問い合わせ先:**

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 総務部  
〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階  
TEL(03) 5765-5231

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: [twitter.com/primetals](https://twitter.com/primetals)

**プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)**は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。 公式ウェブサイト：

[www.primetals.com](http://www.primetals.com)